

## 理事会議事録（2020年3月10日（火）開催）

### 1. 会長報告（2月12日（水）～3月9日（月）出席案件）

2月14日（金）・15日（土）日泰親善文化交流きものフェスティバル

2月16日（日）日タイ・ゴルフフェスティバル

2月18日（火）富山県アジア経済交流センター長来館 於：本館

2月19日（水）泰日協会理事会 於：Crowne Plaza Bangkok

2月20日（木）天皇誕生日祝賀レセプション 於：The Athenee Hotel Bangkok

2月21日（金）チェンライ象プロジェクト寄贈式・タイを知る会総会 於：本館

2月22日（土）サッカー指導者 西野氏親子講演会 於：別館

2月26日（水）梨田大使歓迎会 盤谷日本人商工会議所 共催 於：The Okura Prestige Bangkok

2月27日（木）成人の日祝賀会 於：本館

3月7日（土）日本人学校卒業式（小学部）於：バンコク日本人学校⇒新型コロナウイルスの影響により中止

### 2. 一般報告

#### （1）2月度個人会員動向

入会者 132名 退会 120名 現会員数 6,691名（内、準会員 43名）

（前年同月 6,741名・前年同月比 99.3%）

#### （2）2月度賛助会員動向

〈入会3社〉

- ・リスト インターナショナル リアリティ株式会社（不動産仲介業）
- ・カセーム&アソシエイツ法律知財事務所（一般企業法務サービス・知財業務）
- ・ヤングハッピー（高齢者向けコミュニティサービス業）

〈退社1社〉

- ・ブレズアジア

現会員数 587社

（前年同月 562社・前年同月比 104.4%）

#### （3）2月度会館来訪者数

本館：308名（実数 148名）

別館：2,188名（実数 916名）

合計：2,496名（実数 1064名）

（前年同月 2,688名（実数 919名）前年同月比 92.8%（115.7%））

#### （4）会員優待店

##### 【新規加盟】

- ・Holiday Inn Bangkok Silom（宿泊優待）

- ・ Holiday Inn Bangkok Silom, The Brasserie
- ・ 肉匠
- ・ 銀座 ハゲ天
- ・ Yellow ribbon kitchen
- ・ 北海道寿し居酒屋 えぞや
- ・ 北海道グリル 焼肉&ジンギスカン えぞや
- ・ Namm Spa

#### 【退会店舗】

- ・ UCC Coffee
- ・ Chill Inda House
- ・ Antares Group

8 店舗加盟、3 店舗退会、現在 151 店舗

#### (5) 2 月度会計報告

- ・ 2 月度収入は、179 万バーツ、(前年同月 171 万バーツ 前年同月比 104.7%)
- ・ 2 月度支出は、201 万バーツ、(前年同月 234 万バーツ 前年同月比 85.6%)
- ・ 単月収支 -21 万バーツ (前年同月 -63 万バーツ 差額 41 万バーツ)
- ・ 累計収支 -18 万バーツ (前年同月 -42 万バーツ 差額 23 万バーツ)

#### (6) 法人会館利用

・ 一般法人向の会館利用実績を報告。今後の予約を紹介した。新型コロナウイルス (COVID-19) の影響で 3 月利用分の部屋予約について、キャンセルが発生 (3 万 B) している。

#### (7) 寄付・寄贈報告

- ・ 現金の寄付

佐渡島大使絵画展で追加購入が 3 件あり、46,000B を寄付頂いた。

- ・ 本の寄贈

福音館書店・三井石油化学・小林茂樹様・渡辺一臣様・岩崎悦子様・他 5 名より、156 冊寄贈頂いた。

#### (8) その他報告 (事務局)

- ・ 2 月からの主な会議と、各部の主なイベントを紹介した。

### 3. 文化部同好会新設 (田中 (郵船) 理事)

- ・ フラダンス同好会 (ハラウ フラ オ プアレファ) から同好会申請があり承認された。

### 4. 2020 年予算審議員会結果報告と予算審議 (中田理事)

2019 年度定期総会で会員の方に報告したように、2019 年度予算は、収支改善を目指すべく、収益の拡大・経費の削減を目指す予算として実行してきた。収益の拡大として、会員数の拡大を目指す施策、会費外収入の拡大を目指す施策を実施してきた。また経費の削減に関しては、時代に合わせた行事の見直しを行い 経費節減を実施してきた。それでも収支均衡とはならず、2019 年度も 150 万 B 程度の赤字を見込んでいる。

12 月の理事会でご説明したとおり、現状としては、入会者の増加傾向もあるが、会員増の期

待は難しく、会費外収入の伸びはあるものの3期連続赤字見込である。このままでは、繰越金の中長期的（10年程度）には枯渇していくことが不可避あることから、未実施の増収策・経費削減策・効率化策について、実施検討をしていく時期にあるという見通しのもと、予算方針を策定した。

#### 【予算方針・12月理事会発表】

- ・各部には、さらなる費用削減を依頼する。
- ・受益者負担の考え方を整理し、会館利用料の値上げも含め増収検討を依頼する。
- ・運営効率化に努めつつ、会員増の期待できる施策、会員の利便性向上のための施策については、「将来への投資」として予算化する。

上記を踏まえ、各部から予算案を提出頂いたが、それに先立ち1月の理事会では、理事・事務局からの費用削減・効率性改善案、増収案などを多くの意見を頂いた。頂いた意見についても個々に検討し、今回の予算に織り込んだものもあるが、追加的な増収・費用削減・効率化改善案として実行するもの、具体的な方法について、継続検討していくものと仕分けを行った。

この結果を含め、2月25日（水）の予算審議委員会の審議結果を報告するので、ご審議頂きたい。

#### 【2020年度予算】

- ・2020年度収入予算は、3276万B、支出予算は3483万B、収支では207万Bのマイナスとなっている。4期連続の赤字となっている。

今期の予算で特筆すべきことは、教育部・英検について、従来はボランティアに近い非営利事業として特別会計内で収支均衡するよう管理していたが、各方面からの意見もあり、一般会計に繰り入れ事業化することとなった。教育部の収入は、276万B 支出は219万Bとなっている。また、2020年度はラムウォン盆踊り大会も予定しており、盆踊りの収入は395万B 支出は425万Bである。

2020年度も207万Bの赤字予算となるが、今後どうやって収支均衡を図るかという課題については、今後規約の変更など検討も必要であるが、会友会員の一部有料化、ラムウォン盆踊り大会の赤字分をチャリティー基金からの繰り入れや開催方法の検討、定期総会の形態変更、2021年を目指したクルンテープ誌完全デジタル化など、更なる増収、費用削減を実行すれば193万Bの収支改善が見込まれる。かなり厳しい増収、費用削減ではあるが、ここまで実行できればなんとか、収支均衡も見えてきている。

（桐生理事）4期連続の赤字であるが、追加的取り組みについては、どの程度実現性があるか。

（中田理事）一部は規約の変更など総会の承認事項もあるので、193万B一年間通して効いてくるものは多くはない。小さい費用削減の積み重ねが必要であり、以前厳しい状況である。本格的に効果を見込むのでは来年度以降となり、過渡期の一年であるという認識を持っている。

（渡辺理事）会友会員の一部有料化については、規約の変更になるので、定期総会の決議事項となる。議論を重ねる必要もあり今年度にすぐというわけにはいかない。

（熊本事務局長）クルンテープ誌完全デジタル化の80万Bの削減効果については、印刷代の削減によるものだ。こちらは昨年以来2ヵ年計画で、まず2019年度下期に季刊化に移行。2020年度は季刊誌として発行し、2020年度は完全デジタル化を目指すものである。デジタル化については、会報部の規定となるので、理事会の承認をもって変更が可能である。現在の経済状況からは、会費の値上げは難しく、個々のイベントについて受益者負担という考え方を導入していくほかない。定期総会についても一人当たり1200Bの経費がかかっており、従来のやり方を見直していく必要があると考える。さらに、会員減少が進んでおり、本館別館と二会館を維持す

るためには、最低 6300 名の会員数が必要という試算もしている。会館統合について 1 次検討をはじめ会員向けに説明していくか議論を進めていく必要がある。

(西村理事) ラムウォン盆踊り大会へのチャリティー基金からの繰り入れについては、盆踊り大会の位置づけ趣旨によっては、チャリティー基金からの繰り入れも正当化できるので、別途詳細は協議していきたい。

――) 異議なく承認された。

#### 5. 新型コロナウイルス (COVID-19) への対応 (事務局)

- ・日本人会のイベントの実施状況について説明した。
- ・2月19日(木) イベント時の参加者の体温の測定を実施し、37.5度以上の入場者を制限した。
- ・2月28日(金) 危険地域から帰国した方への14日以内の会館の利用停止を開始した。
- ・3月9日(月) 上記に加え、会館利用者の体温測定を実施し37.5度以上の入場者の制限を開始した。
- ・アジア域内の日本人会の対応状況を説明した。シンガポール、台湾の日本人会もタイ同様の対応をしている。特に高齢者が多いクアラルンプールの日本人会では、危険地域からの帰国者へは14日以内の利用禁止措置を先んじて行っている。インドネシアでは日本人を介しての感染者が発生したため、日本人社会としての取り組みを早急に検討しているところとのことである。併せて、各日本人会の定期総会の対応状況も説明した。
- ・4月23日(木) 開催の定期総会はホテルニッコーバンコクにて開催予定。感染防止のため食事提供を見直し、広い会場で椅子の間隔も広くとり実施予定。会員には委任状での出席を極力依頼していく。今回から紙での提出に加え、ウェブ上で、電子署名をつかった委任状も導入して対応する。

#### 6. 各部・各委員会報告及び提案等 (報告順)

##### (1) チャリティー基金運営委員会 (西村理事)

・3月2日(月)、1月の理事会にて承認頂いたプレー盲学校への寄付の贈呈式(230,000B)を本館にて行った。寄付金は、老朽化したベッド・寝具の購入(50名分)に充当する。プレー盲学校理事長で上院議員のモンティアン・ブントアン様・学校の職員の方2名、児童2名に来館頂いた。

##### (2) ラムウォン盆踊り実行委員会 (日時本理事)

・2020年12月12日(土) テッササディンスタジアム(BTS ナショナルスタジアム駅近く)にて開催予定。従来会場費については、無料で提供頂いていたが、スポーツ省からチュラロンコン大学へ管理が移管され、今回より30万Bの会場費がかかる見込みとなっている。開催日は一日とし、昼間から屋台営業ができ、夕方から盆踊り大会を開催する方向で検討している。また、企画運営について外部業者への委託も検討している。今後の新型コロナウイルスの影響もあると思うが、実施に向け検討していきたい。各社には協賛・支援のお願いをしたい。

##### (3) 婦人部(藤田理事)

・2月25日(火) 箏コンサート「～風光る時、箏の調べにのせて～」をヤマハミュージックホールにて開催した。

演奏は、坪井紀子氏、盛田弥生氏、金井三奈氏、折瀧千栄氏、西島りえ子氏。36名の参加があ

った。小野名誉会員にもご出席頂いた。

#### (4) 厚生部 (桐生理事)

- ・2月7日(金)～9日(日) 海外邦人医療基金とサミティベート病院の協力で、歯科・小児科育児相談会、子育て講演会を実施した。7日(金)の子育て講演会の講師は、お茶の水女子大学名誉教授の榊原洋一先生、61名に参加頂いた。7日(金)～9日(日)の相談会には歯科125名、小児科54名の相談があった。海外邦人医療基金の解散に伴い、今年が最後の開催となった。
- ・2月23日(木) すくすく会主催、Yoshimoto Entertainmentとの協力により、「よしもと呼んじやいました」を開催。約30組の親子が参加した。同イベントと同時に、賛助会員企業のHomex Business Service・Saraya Internationalのセールを開催し、好評であった。
- ・2月27日(木) 日本人会本館にて、成人の日祝賀会を開催。新成人、大川凌様 永井幸香様の2名を招待し、お祝いをした。ご家族4名も参加した。島田会長からの祝辞の後、記念品・花束贈呈・会食をした。

#### (5) 教育部 (田中(郵船)理事)

- ・2月23日(日) 2019年度第3回英語検定二次試験をバンコクに日本人学校で開催した。2級50名、準2級68名、3級80名、合計198名が受験した。日本人学校で開催する最後の英語検定となった。日本人学校には長年のご協力に感謝申し上げたい。
- ・2020年度英検実施方法の変更について説明した。試験会場を日本人会サートン本館に移し、4級・5級の主催は英会話学校「コミュニティー英会話」2級・準2級・3級は日本人会が主催し、運営をコミュニティー英会話に委託して開催する。英検協会の規定や法令遵守の観点から検討した結果であり、来年度から一般会計にて管理を行う。

#### (6) 文化部 (田中(郵政)理事)

- ・2月9日(日) 女声コーラス第30回アニュアルコンサートをシェラトングランデスクムビクトにて開催した。
- ・2月21日(金) タイを知る会集いを本館にて開催した。毎年2月の年度の締めくくりとして開催しており、島田会長を始め、小野名誉会員、タイ王国元留学生協会前会長プッサディー様、副会長ナワラット様、チュラロンコン大学名誉教授スィリモンポーン様にもご参加頂いた。

#### (7) 広報部 (田中理事)

- ・2019年8月よりホームページをリニューアルした。
- ・2月のホームページアクセス状況は、訪問数 9,073 閲覧数 28,096 前年同月比、訪問数 98.8%、閲覧数 132.4%。前月比は、訪問数 96.3%、閲覧数 95.7%。タイからの訪問数は70.9%、日本からは24.4%。
- ・2017年1月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より103名増加し、3,615名(有効数 2,572名)となっている。
- ・2019年4月22日(月)からFacebookにて、イベントに関する投稿を開始した。1月は16回投稿した。フォロワー数は20名増加し、937名となった。
- ・1月27日(月)より試験的にInstagramの利用を開始した。2月は5回投稿した。フォロワー数は前月より、20名増え77名。今後、優待店の紹介やイベントの様子などを配信予定。
- ・3月6日(金)に「2019年度タイ国日本人会チャリティー基金より 総額137万バーツをタイの13団体へ寄付」した旨、プレスリリースを行った。

- ・共同通信、ArayZ 3月号の日本人会取材について報告した。

(8) 企画推進部 (伊藤理事)

- ・3月の各情報誌向けの広告を紹介した。
- ・2月22日(土) サッカー指導者 西野朗氏を囲む親子イベントを実施した。122名の参加があった。

(9) 在タイ日本国大使館 (野中領事部長)

- ・新型コロナウイルス (COVID-19) について、3月9日(月) 現在、タイでの累計症例数50名、死亡が1名となっている。
- ・3月5日(木) 6日(金) に、「新型コロナウイルスに関するお知らせ」として、大使館メールを配信した。保健省の発表が流動的だったこともあり、日本が危険感染症地域から除外されている旨、大使館から保健省に確認しその旨お知らせした。
- ・新型コロナウイルスの影響で、イランから邦人が退避している。テヘランからの商用機がバンコク便しかないため、バンコク経由で3月9日(月) 10日(火) の両日で最後のグループが日本に無事帰国した。

(10) 会報部 (富永理事)

- ・2020年4月号のクレンテープ誌、表紙は2月2日(日) に開催した「もちつき祭り」。特集は梨田大使インタビュー。

(11) 事業部 (神原理事)

- ・3月20日(金) 日本人納骨堂にて春季彼岸法要を17時から開催予定。新型コロナウイルスの影響を鑑み、会館利用と同様に、該当地域(日本を含む)からご帰国後14日以内の方、体調がすぐれない方、体温が37.5以上ある方の参列はご遠慮頂くようホームページに掲載した。また、法要後の座談会は中止とした。
- ・1月21日(火) 小川堂守へのテレビ取材があり、本館での写仏会の様子が撮影された。4月12日(日) 10:25(日本時間・関西地方)より、よみうりテレビ「グッと!地球便」にて放送予定。

(12) 運動部・ゴルフ部 (神原理事)

- ・3月8日(日) 第29回タイ王国元日本留学生協会(OJSAT)との交流ゴルフ大会について、OJSATとも相談のうえ、新型コロナウイルスの影響のため、中止とした。
- ・3月22日(日) ゴルフ部主催の東西対抗戦も中止となった。
- ・2月16日(日) 第718回月例会を開催。Aクラス優勝は服部春樹氏、Bクラス優勝は兵頭和弘氏。

(13) 食堂運営委員会 (石井理事)

- ・2月の売上は昨年同月比91.2%の1,198,920B。タイ人顧客3,336名、邦人顧客1,090名、総顧客数4,714名となっている。会員利用者延べ人数は245名、実数135名。
- ・新型コロナウイルス (COVID-19) への対策として、食堂に従業員の衛生管理を徹底するように依頼した。

(14) バンコク日本人学校代表 (室賀校長)

・日本人学校では、新型コロナウイルスへの対応について、保健省、教育省、私学監督局からの指示を受けている。入校制限が厳しくなったため、日本人会の同好会活動への利用は制限しておりご理解頂きたい。その他の指示として、50名以上の集まりについては、教育省の許可、100名以上の集まりについては、教育大臣の許可が必要であり、実質50名以上の集まりの行事はできなくなっている。3月7日(土)に予定していた卒業式については、3月6日(金)に前倒しし、クラス単位で卒業証書授与のみを12回行い、祝辞などは放送で行った。

・臨時休校の指示があり、3月9日(月)～11日(水)を休校とした。3月13日(金)が本年度の修了式であったが、前倒しして12日(木)を修了式とした。

・始業式は派遣教員の赴任予定から14日間学校への入校制限もあることから、4月14日(金)を予定していた始業式を24日(金)に延期、入学式は、18日(土)から25日(土)に延期となったが、50名以上集まることになるので、開催は難しいと考えており、教室で実施することを検討している。

(16) JICA・国際協力機構代表 (宮崎所長)

・イランの事務所からの退避者がおり、3月10日(火)バンコク経由で無事日本へ帰国した。

(18) 国際協力基金 (吉岡代表)

・3月2日(月)以降、日本からの渡航者を含むイベントは中止又は延期となった。いいむらなおき氏のパントマイム公演(3月予定・日本人会後援)は、7月以降に延期となった。

・タイの方だけに対象とした小規模なイベントは継続して実施している。

(17) JETRO・日本貿易振興機構 (石川代表)

・新型コロナウイルス関連の情報提供について、多く問合せを頂いており、ホームページで発信している。

・盤谷日本人商工会議所と第二回目の新型コロナウイルスの影響調査を実施しているので協力頂きたい。

(18) 青少年部 (事務局代理)

・2月・3月の対外活動を紹介した。

・4月から部員減少のため、演劇サークルが休部を検討中である。

(19) 事務局

・2020年度理事監事選挙スケジュールについて確認した。

1月9日(木)選挙管理委員会の発足、1月10日(金)会員への告知開始、2月24日(月)公示・立候補受付の開始、3月23日(月)立候補受付締切、3月24日(火)会員への告知、定員未満の場合は当選者確定。定員以上の場合は、4月20日(月)～22日(水)不在者投票を予定、4月23日(木)15時～18時投票、即日開票。

・2月・3月の会議予定を確認した。

7. 2月度理事会 議事録承認

——> 異議なく承認された。

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、伊藤、荻原、田中（伊藤忠）各副会長、渡辺、加藤、猪股、中田、藤田、田中（郵船）、西村、日時本、桐生、富永、神原、石井各理事、朽木、大竹各監事、野中大使館代表、室賀バンコク日本人学校校長、宮崎 JICA（国際協力機構）所長、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、吉岡国際交流基金代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局（熊本・村上・松田）